



はじめまして！

この度ご縁あって環境カウンセラーズ京都へ入会させていただきました増馬 健太（マスマケンタ）と申します。普段は京都府丹後地域において農業関係の仕事に従事しております。

「環境」という言葉は幅が広すぎる曖昧なので本文では資源の生産・消費に着目してお話したいと思います。

丹後は多様な地形、気候に恵まれ、農産物だけでなく山や海からも豊富な資源がとれる地域ですが、人が生きていく上で経済活動を行っています。

今まで発展してきた産業というものは往々にして資源を消費し、環境へ何らかの影響を及ぼすものがほとんどです。

我々は動物なのですから、生きていくために最低限の消費は仕方ありません。産業というモノはその土台となるので人にとっては重要です。それに環境への配慮が直接的に儲けに繋がるわけではないですね。

ただ、環境配慮が人間の労働・賃金コストを低減させる可能性を秘めていることにも注目する必要があります。農業未使用・不耕起栽培によって草ボーボーの畑から手間をかけず美味しく安全な野菜がとれる、山林は人が肥料なんかやらなくても勝手に育っていく…エトセトラ。

道ばたに生えている雑草は実は人間なんかより遥かに頭がいいんだ！なんてことにも気づかされます。

価値は情報自体にもありますが、こうした情報を繋ぐ人や機会は何より貴重であると思います。この入会を機に人に気づきを与えられるようになりたいと思います。

増馬 健太

TEL : 080-6118-8512